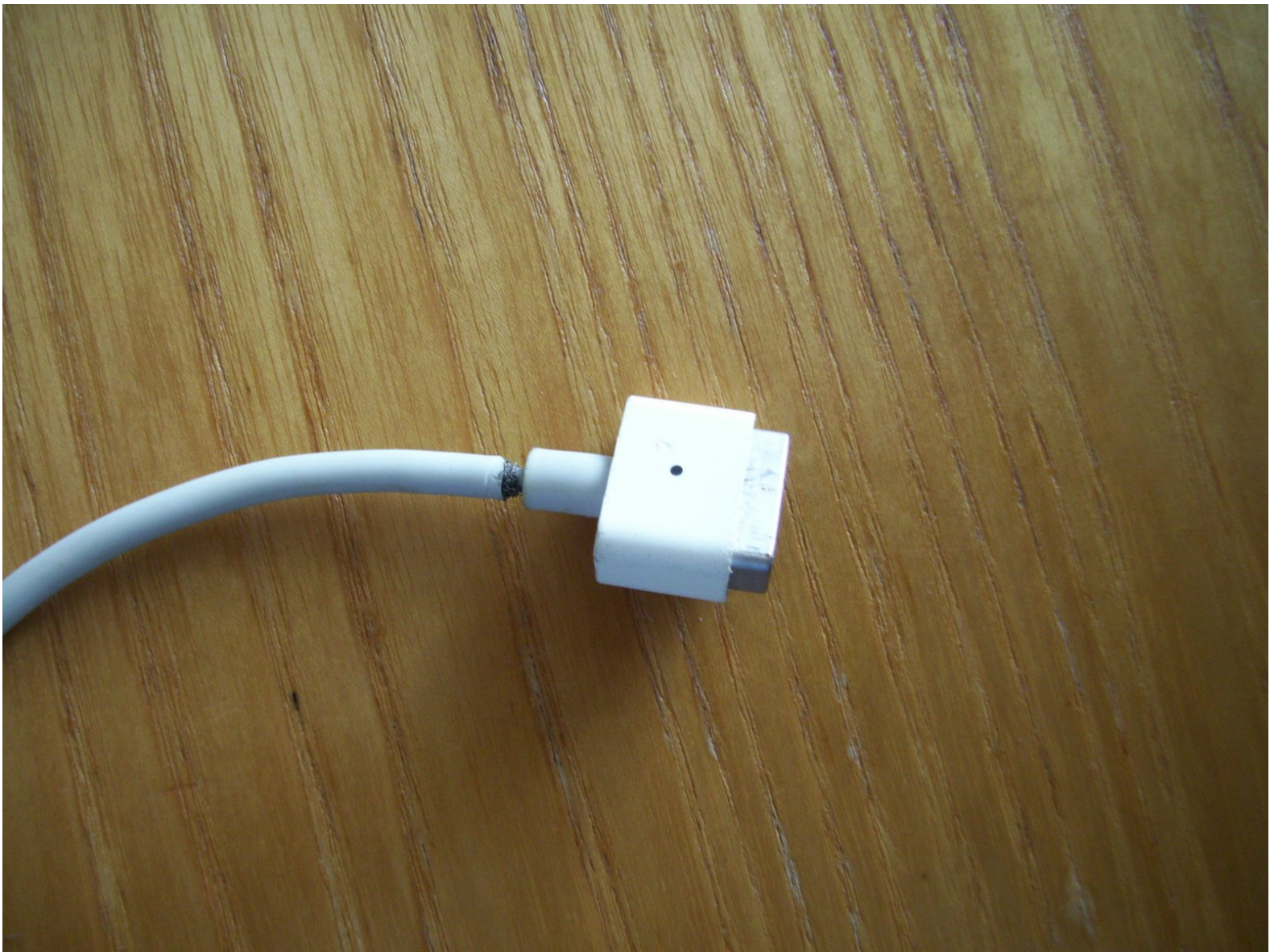




MagSafe マグネットエンドの修理方法

このガイドでは、壊れたMagSafe充電器をマグネット側で修理するための簡単な手順を紹介しています。修理完了後は見た目は綺麗ではありませんが、きちんと動きます。

作成者: 040304



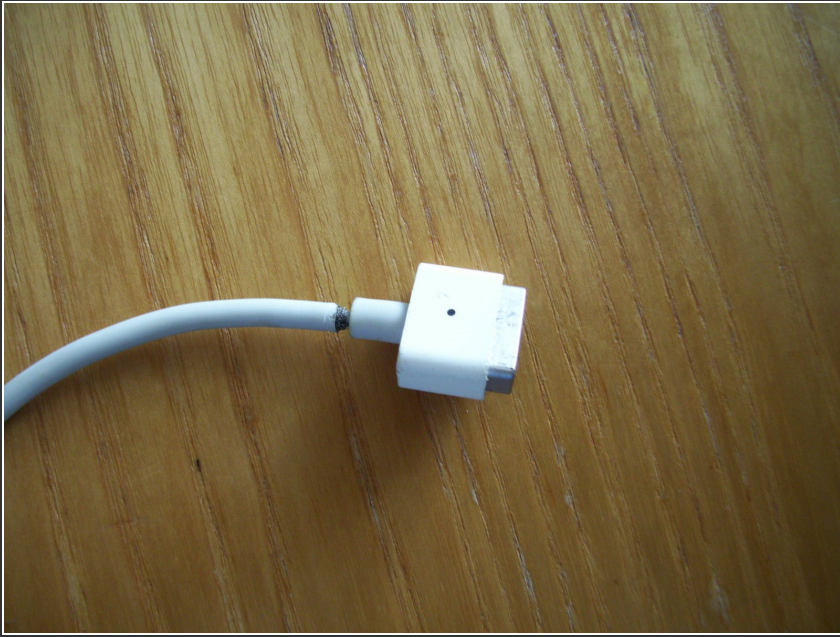
はじめに

画像を見ればお分かりと思いますが、破損して使えなくなったMagSafeの先端を外して、スプライスをしました。 再はんだ付け後、LEDはコンピュータの充電を示しています。

ツール:

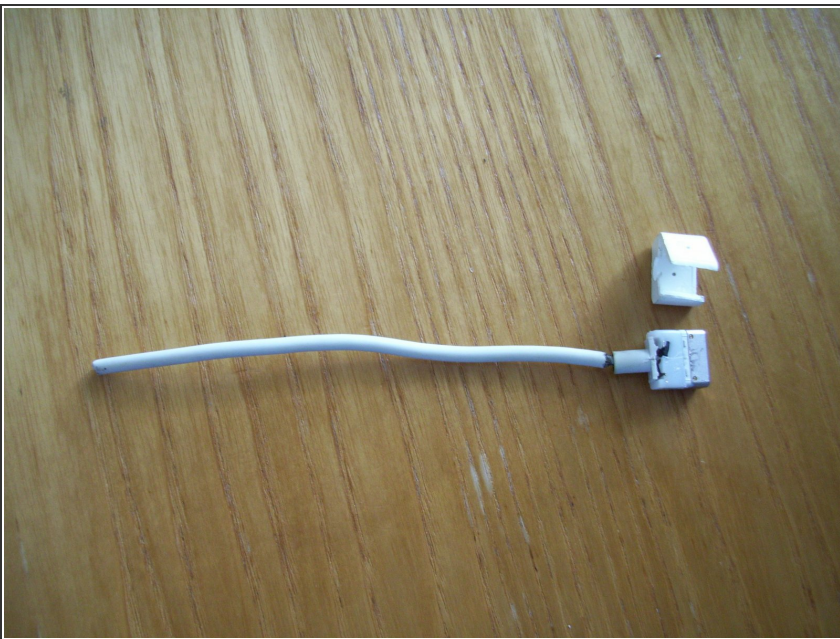
- [Large Needle Nose Pliers](#) (1)
- [iFixit Tech Knife](#) (1)
- [半田付けステーション](#) (1)
- [Sugru Moldable Rubber \(3 Pack\)](#) (1)

手順 1 — MagSafe マグネットエンドの修理方法



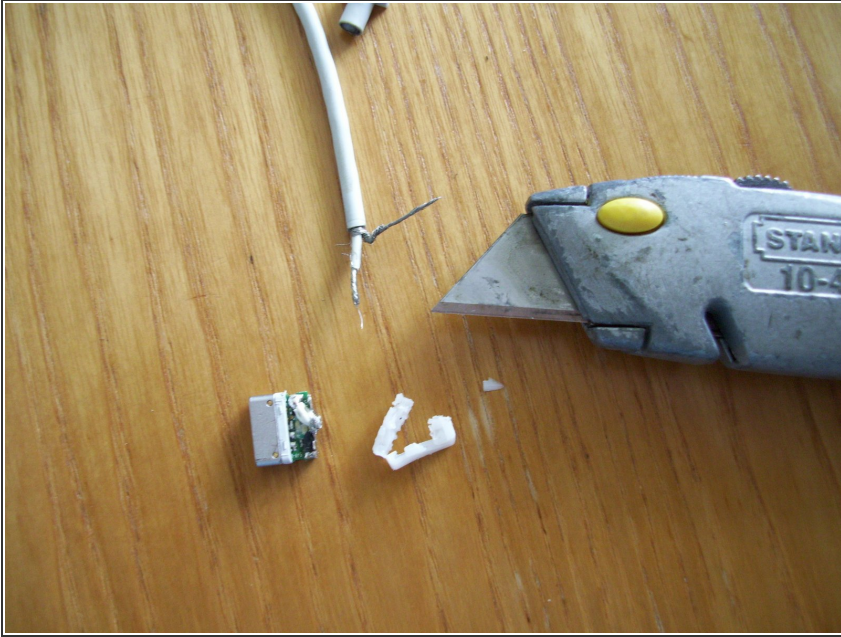
- これはMagSafeのハイパーエクステンデンドエンドの画像です。ワイヤがバラバラに外れてきているため、動作しなくなりました。

手順 2



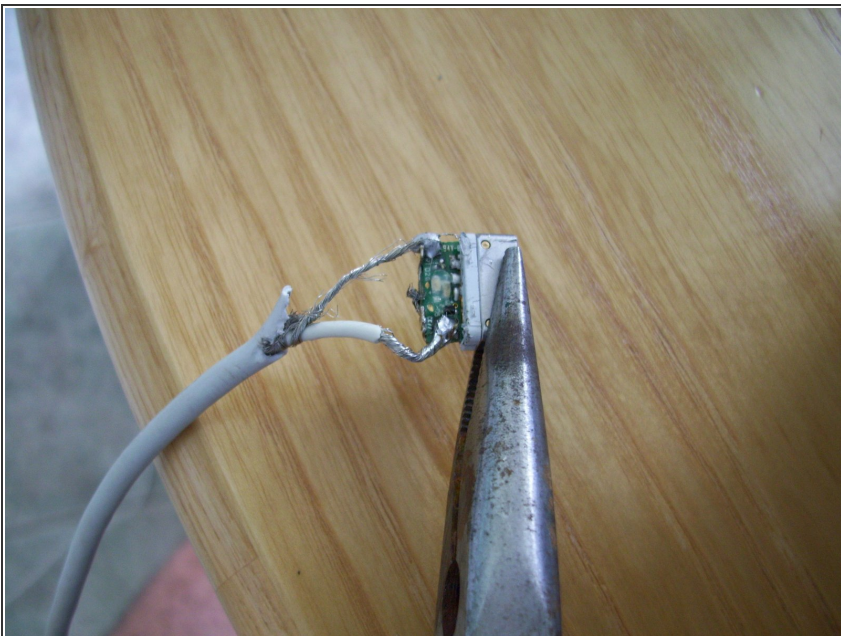
- ワイヤーカッターを使って、MagSafeのワイヤをマグネット端から少し離れたところで切断します。画像では、約8cm離れた位置で切断しました。次の手順で説明するように、最短2cmくらいまでの位置で、切断することができます。

手順 3



- この修理ガイドでは、カッターナイフを使って小さなプリント回路基板の白いカバーを切り取りました。ホットグルーに似ているプラスチック製のカバーがあり、これをPCBから剥がす必要があります。

手順 4



- 1.) 既存のワイヤの状態が良い方の端を取り、この部分を剥がします。
- 2.) 白い内部のワイヤは、約3mmの正方形のメタルプレートにはんだ付けされています。参考のために、このプレートの反対側に、小さなチップが搭載されています。
- 3.) 編み込んだワイヤが、白い内部ワイヤを覆っており、2方向に巻き付けています。このワイヤは剥がし手から、再度撚り合わせます。
- 4.) 続いて、このワイヤをチップと他のワイヤの反対側に半田付けします。

手順 5



- 壁のコンセントに差し込み、コンピュータに繋げて点検します。

⚠ この時点では、直流電圧のかかったワイヤが露出しています。感電やショートの可能性を避けるために、露出したワイヤを[絶縁テープ](#)や[熱収縮チューブ](#)、もしくは[Sugru](#)などで覆ってください。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。